臺灣新報
本日四頁作成
昭和十七年二月九日 (月曜日) 臺灣日日新報 第二万五千八百十五號 (一)
(昭二二)(明卅一番治明)(可認物便郵種三第日九月五年一番治明)(可認物便郵種三第日九月九年七十和昭)

第二次スラバヤ大空襲
米蘭機十六を撃墜破
バリー島では撃墜八機
五日海鷲大戰果

【東京發同盟至急報】大本營發表(八日午後五時十五分)帝國海軍航空部隊は二月五日第二次スラバヤ大空襲を敢行し蘭機十五機、米機十一機を撃墜破し又バリ島デンパラン飛行場を攻撃し敵機八機を撃墜せり

蘭印軍司令部發表

【リスボン五日發同盟】バタヴィヤ發信、日本海軍航空部隊の三回のジャヴア大空襲に引續きバタヴィヤ時間五日午前九時三十分(日本時間午前十時三十分)再度スラバヤ上空に大型爆撃機約三十機が現れ港内の艦船に對し爆撃を加へた、五日午前スラバヤに入港した英國汽船は猛爆中と傳へられた、但し詳細は不明

二日間に百餘機屠る
米英蘭空軍を虱潰し

【東京發同盟】五日帝國海軍航空部隊發表=八日大本營から發表された、去る二日の第一次スラバヤ、サラン大空襲は二日間に亘り十九機といふ多數に上るが、今次大空襲に於けるスラバヤ、南岸のチランバラン飛行場の同時第二の大飛躍でスラバヤを共にシンガポールとダーウィンの中間に位し南はジャヴア、北はジャヴア海、フロレス海に臨む重要地點である、即ちジャヴア攻略の大飛躍を遂げた帝國航空部隊はさやマカッサル、バンダの大東亞海各地に進出し敵の策源地を叩へ米英蘭に息つく隙を與へずそのゲリラ的攻撃を一歩一歩強化しめつつある

小ジャヴァ バリ島
風光明媚の樂園

【東京發同盟】帝國海軍航空部隊が五日の攻撃で敵飛行基地に大損害を與へたバリ島は「東洋の寶石」又は「小ジャヴア」と呼ばれジャヴア島と印度洋の間にある地理的位置、面積五千九百餘平方粁(四國の三分の二)人口百二十萬、島内には火山は多いが概ね快適で風光明媚の島嶼である

【東京發同盟】蘭印軍司令部發表=八日午後の蘭印軍司令部發表は次の如し

一、蘭印軍は八日午後五時現在迄に於ける日本軍の空襲に關する情報を綜合して次の如く發表する

二、日本軍は二月五日スラバヤ、マランに對し大規模の空襲を行ひ、スラバヤ港内の艦船に對し爆撃を加へた

三、スラバヤ港内の艦船は猛爆中と傳へられた

四、スラバヤ港内の艦船は二十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

五、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

六、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

七、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

八、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

九、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

十、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

十一、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

十二、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

十三、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

十四、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

十五、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

十六、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

十七、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

十八、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

十九、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

二十、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

二十一、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

二十二、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

二十三、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

二十四、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

二十五、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

二十六、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

二十七、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

二十八、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

二十九、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

三十、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

三十一、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

三十二、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

三十三、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

三十四、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

三十五、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

三十六、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

三十七、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

三十八、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

三十九、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

四十、スラバヤ港内の艦船は二月四日午後十一時現在十四隻で、内訳は巡洋艦一隻、驅逐艦五隻、潜水艦二隻、掃海艇一隻、砲艦一隻、商船十四隻

赤色軍事施設を覆滅
山西峻岳大包圍殲滅戰

【山西○○七日發同盟】山西警備軍は最近大包圍殲滅戰において六日迄に敵の手痛き潰滅を完了したが、引續き殘敵掃蕩戰を實施中の○○部隊は六日午前○○部隊と協力して○○の敵を撃破、東方○○部隊と呼應して敵を○○に追撃しつつあり、一部は○○河畔に進出し○○○○の敵を撃破して○○○○の敵を包圍殲滅せんとしつつあり、○○部隊は

社說

南方共榮圈と臺灣の炭の地位

其價位を認め、活用方を望む

一

我が南方共榮圈の建設に對する臺灣の重要性は、既に屢〻說かれてゐるが、特に南方の資源開發に關する臺灣の地位は、今後ますます重要性を加へるであらう。

南方共榮圈の建設は、大東亞戰爭の目的を達成するための、最も重要な手段であり、その建設の成否は、大東亞戰爭の勝敗を決する鍵であるといつても過言ではない

あの日の感激も新た
擧島鐵火の總進軍
きのふ第二回大詔奉戴日

第二回大詔奉戴日迎へ奉公班員達臺灣神社參拜

戰鬪のない戰爭
南方海軍○○基地軍需部訪問記

俺達はこれでいいんだ〟
積出す爆彈の手柄を祈念

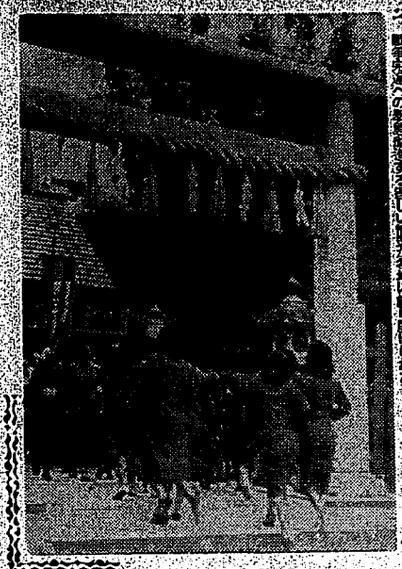
【南支某基地同盟○○發電】基地軍需部の勇士諸君、諸々たる敵機の來襲には眼にも止まらず、悠然として我の下の力作らうとしてゐる民衆のうることを信じ、信じてゐたればこそ、敵の空襲に對しても、敢然として基地を死守し得るのである、記者は國家の爲に何らかの貢獻がありたいがために敢へて敵陣を突破して、基地に潜入するため南方海軍○○基地〟の軍需部員たちの訪問を試みた

〝俺達はこれでいいんだ〟

積出した爆彈がかう〳〵と飛り立つ時に感じる心持はどうだ、と聞いてみた、一體どんな氣持がするものだらうか、と、ボタンを押すと地上に落ちる、それがタク〳〵と續けて落ちてゆく、彼方此方で爆發の煙が擧がる、その煙の中に敵機が墜ちる、と云ふ樣なことはないのか、と、質問を浴びせかけた、すると、整備員の一人が、ニヤ〳〵笑ひながら、

〝さう、眼前のことは氣にかゝりません、唯、敵の大部隊を基地上空に迎へ撃つ、といふ時には、胸がワクワクします、その時の氣持は、何とも云へません、唯、敵の爆彈が一發でも多く、敵の中心部に命中してくれゝばいゝ、と、それだけを念じます、敵機が墜ちるのは、その結果に過ぎません、敵機を墜すことは、勿論、我々の任務ではありますが、それよりも、敵の爆彈を一發でも多く、敵の中心部に命中させることが、我々の任務だと思つてゐ

各地總合版



鐵石の誓ひも新た

きのふ第二同大詔奉戴日

【花蓮港】花蓮港廳下の各官公學校兒童生徒は八日午前八時より各學校に參集して大詔奉戴式を擧げ、次で校庭に於て大詔奉戴日の意義に關する講話を聽いた

【臺中】臺中市内